多賀小学校

のびのび学習だより

7 月号

令和 2 年 (2020 年) 7 月 15 日

「のびゆく子ども」(通知表)について

1 · 2 学期は、個別懇談会にて通知表をお渡しする予定をしております。 お子さんのがんばったところを認め、はげますための材料としてご活用ください。



2020 年度から始まった新学習指導要領には、学校で学んだことが、子どもたちの『生きる力』となって、明日に、その先の人生につながってほしい。これからの社会が、どんなに変化して予測困難になっても、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え判断して行動し、それぞれに思う描く幸せを実現してほしい。という願いが込められています。

本校でも、学習指導要領の改訂にともない、今年度から通知表をこれまでの4観点を改め、3観点(①知識・技能、②思考・判断・表現、③主体的に学習に取り組む態度)による評価とします。

(※ただし、国語科においては、「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」など言語活動にそった6観点)

1. 知識·技能

知識を暗記するだけでなく、その意味を理解し、技能も身に付けているか

2. 思考・判断・表現

知識・技能を活用しながら、さらにその先を自分なりに考え情報の真偽などを判断し、 考えたことをわかりやすく人に伝えるために表現する力が付いたか

3. 主体的に学習に取り組む力

知識や技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力を身に付けたりすることに向けて、 「粘り強く取り組む態度」と「自らの学習をより良く調整しながら学ぼうとする態度」が 身についているか

学習のようす

教科のねらいが、どれぐらい達成できたのかを表しています。評価は、「よくできる」「できる」「がんばろう」の3段階(1年1学期は2段階)で表します。

○の数を数えて一喜一憂するのではなく、「よくできる」や「できる」のついた項目を、 がんばったこととしてほめてください。

生活のようす

学校生活で見られる子どもの様子から、「よくできる」ことに○印を、「もう少し努力をしてほしい」ことに△をつけています。○や△の数は子どもによって多少異なります。この欄も、○や△の増減にとらわれず、○のついた項目に対するがんばりを認めてください。

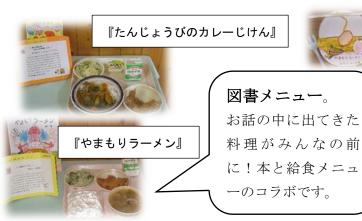
親子で読書を楽しもう一意に関格に一

今年の夏休みはいつもより短いですが、家庭での読書の時間を少しでも増やしていただけたらと『親子読書』の取組を予定しています。(後日 お便り配布いたします。)やり方としましては、親子で一緒に読書タイム、親から子どもに読み聞かせ、子どもから親に読み聞かせ、親子で同じ本を読み感想交流など・・・。様々な方法が考えられます。

読み聞かせをすればたちまち本に親しむというわけではありませんが、本を読み、聞く時間が温かくて気持ちがいいと感じ、お話を楽しむうちに、文章を読み取ることが面白いと感じ取れるようになります。根気強く時間を重ねなければなりません。そして、何より楽しくないと続きません。

この夏、『親子読書』が楽しい親子の触れ合いの時間となりますようご協力お願いいたします。





出前授業(選挙) 6年生





選挙を体験してみよう!! テーマ「町長にふさわしい のは信長?家康?」 社会科『国の政治のしく みと選挙』の学習で、滋 賀県選挙管理委員会と多 賀町のご協力により体育 館にてお話を聞き、実際 に選挙を体験しました。

『多賀町の町じまん』 3年生



3年生は、総合的な学習の時間に、自分たちが気になったことをテーマに調べ学習に取り組んでいます。 ゲストティーチャーの方に詳しく教えていただく機会があり、学習を深めました。